

品番	WV 2481 (1連)
	WV 2482 (2連)
	WV 2483 (3連)

施工説明書

■この製品の施工には、電気工事士の資格が必要です。
■施工前に必ずこの説明書をお読みください。

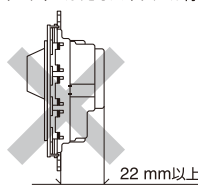
配線器具にも寿命があります。取付場所や使用状況によって異なりますが、10年※を超えたものは、特に点検が重要です。※：製品の保証期間ではありません。

■ 適用電線

電源用ケーブル	●600 Vビニル絶縁ビニルシースケーブル(VVF) 2心 ϕ 1.6 ϕ 2 3心 ϕ 1.6 ϕ 2 ●600 Vビニル絶縁電線(IV線) ϕ 1.6 ϕ 2
テレビ用ケーブル	●衛星放送受信屋内用発泡ポリエチレン絶縁ビニルシース同軸ケーブル(S-5C-FB) ●ポリエチレン絶縁編組型高周波同軸ケーブル(5C-2V)
電話用ケーブル	●2対・3対カッド形PVC屋内線 ϕ 0.4~ϕ 0.65 ●2対~4対電子ボタン電話用ケーブル ϕ 0.4~ϕ 0.65 ●4対UTPケーブル(AWG24~22)

■ 適用器具

●コスモシリーズワイド21配線器具
(注)器具の奥行きが取付枠より22 mm以上あるものは取り付けできません。
(パイロット・ほたるスイッチは除く)



例：埋込ナイトライト等

■ 適用ボックス

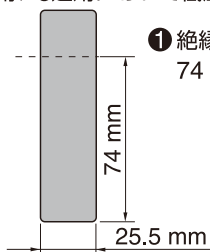
●スイッチボックス(カバーなし)
●プレキャストコンクリート用スイッチボックス
●真壁用スイッチボックスSM36
(注1) 3コ用スイッチボックスについてはDM80302を推奨します。
(注2) ボックスはJIS適合品をご使用ください。
(注3) ボックスカバーには取り付けできません。

■ 適用取付枠

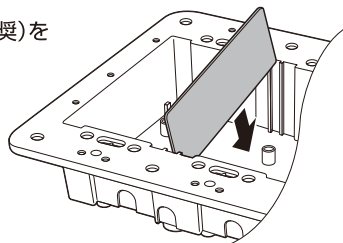
●WT3700020
コスモシリーズワイド21埋込スイッチ取付枠
●WTF3710K
コスモシリーズワイド21埋込絶縁コンセント取付枠

取 付 方 法

ご注意 2連用、3連用において低圧電線(電源AC 100 V)と弱電流電線を同時に収納する場合、必ず絶縁セパレータを取り付けてください。



① 絶縁セパレータ(DM86020 推奨)を74 mmにカットする。



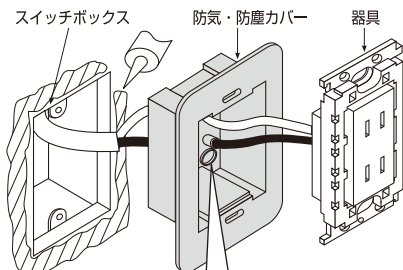
② 突起の間に絶縁セパレータを差し込む。

■ ボックス取付の場合(例：コスモシリーズワイド21 埋込ダブルコンセントの場合)

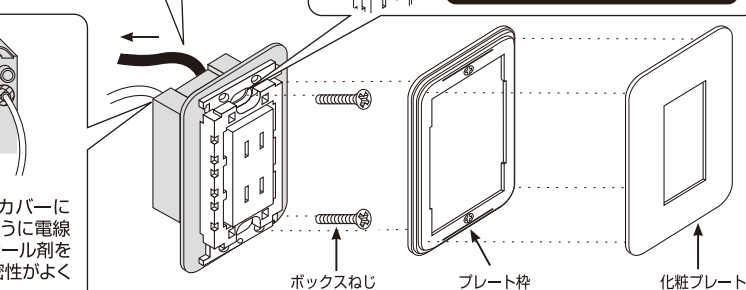
防気・防塵カバーと造営材との間(斜線部)にシーラントを塗布すれば、更に気密性がよくなります。
(注) シーラントを塗布しすぎますとみ出すことがありますのでご注意ください。

電線を引っ張りながら器具を防気・防塵カバーに納める。

注) 防気・防塵カバーとボックスねじのすき間(矢印部)にシーラントを充填する。



器具を防気・防塵カバーに納めた後、上図のように電線挿入部(斜線部)にシーラントを塗布すれば更に気密性がよくなります。



※ 2連・3連も同様に取付けてください。

テレビ用ケーブルおよび、電話用ケーブルを差し込む場合は、左図のようにあらかじめ電線挿入穴にカッター等で切り込みを入れてから差し込んでください。

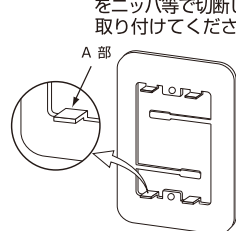
注) テレビ用ケーブル/電話用ケーブルを使用する場合は、必ずシーラントを塗布してください。

■ ボックスなし取付の場合(例：石膏ボード用取付押え金具の場合)

1. パネル壁や石膏ボード壁に直接取り付ける場合は、下記の押え金具、または、はさみ金具をご使用ください。

- WN39929020 石膏ボード用C型はさみ金具(12 mm以下)
- WN3996020 石膏ボード用取付押え金具(9 mm~30 mm壁用)
- WN3997 石膏ボード用取付押え金具(2連用)(9 mm~30 mm壁用)
- WN3998 石膏ボード用取付押え金具(3連用)(9 mm~30 mm壁用)

ご注意 1. パネルカバー、上記以外のはさみ金具は使用できません。
2. 石膏ボード用取付押え金具で取付けの際はA部(4か所)をニッパ等で切断してから取付けてください。



ご注意 ボックスねじ締め付け時、B部を壁内に押し込み壁面と防気・防塵カバーでB部をはさまないように取付けてください。

1連の場合

2連の場合

3連の場合

